

保険診療と自費診療の違い

— 素材と精度 —

健康保険が適応されている保険診療では、治療にかかる費用の一部で治療を受けることができるため治療費を少なくすませることができます。一方、健康保険が適応されていない治療においては全額自己負担の自費診療となるため、金額の差が大きく非常に高額な印象をうけるかと思えます。

しかし、自費診療では保険診療のような制約がないため、一人ひとりの症状に適した素材を使用し、高度な技術と共に十分に時間をかけた治療をご提供することができます。

当医院では、選択肢の1つとして自費診療のご提案をさせて頂いております。

素材

使用する素材により、美しさ・安全性・耐久性が異なります

ムシ歯治療などにおいて、**保険診療**では**銀合金(金銀パラジウム合金)**という素材が一般的に最もよく使用されています。一方、**自費診療**では美しさ・安全性・耐久性において、より優れた素材を選択することができます。

見た目が気になる場合は、**セラミック**をおすすめします。自分の歯と同じ色で透明感のある美しい歯に仕上げることができ、変色もありません。一番安全と言われる素材は**ゴールド**(プラチナとゴールドが主成分)で、歯の硬さも本来の歯に近く奥歯など大きな力がかかる歯には最適です。なお、**銀合金**の使用により金属アレルギー症状が出た場合は、自費診療となります。

総入れ歯の場合、**保険診療**では**プラスチック製**のため強度を得るために厚みのあるものとなりますが、**自費診療**では**金属**を使用して強度が確保できるため、丈夫で異物感の少ない薄い入れ歯を作ることができます。また、金属部分が多いので、冷たいものや温かいものが感じられ、食事をより美味しく食べることができます。

自費 セラミック

保険 銀合金

詰め物(インレー)の場合

素材には、金属やセラミック、プラスチックなどがあります

自費 セラミック

ゴールド

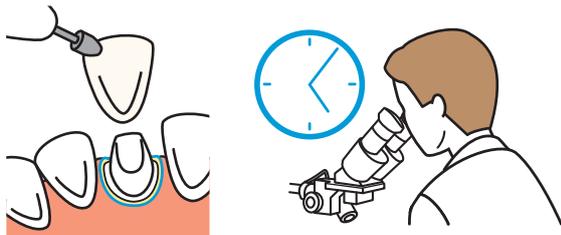
保険 銀合金

精度

精度が高いほど、虫歯と歯周病の原因となる汚れ(歯垢)が付きにくくなり、歯を長く保たせることができます

保険診療は、限られたコストで治療を進めなければならないため、治療に使用できる材料や時間に制約があります。

一方、**自費治療**はその制約がないため、治療過程で使用する材料や機器も保険診療とは異なるより優れたものを使用することができ、時間と手間をかけ、より精度の高い治療が可能となります。



その結果、完成した治療の精度に差が出ます。

自費 精度高い

保険 隙間に汚れが付着しやすい

患者さん一人ひとりに合った "健康" で "豊かな気持ち" を保てる歯、そしてご自身が納得される治療を提供したいと考えております。ぜひ、お気軽にご相談ください。

Copyright 2010 Planet Co. ALL Right Reserved.

さかした歯科医院

〒990-2413 山形市南原町3-3-1

TEL 023-641-8888 (よい はならび)

HP <http://www.418888.jp/>

